

## ポーチュラカ トゥーカン・シリーズ

学名: *P. oleracea*

種子粒数の目安: 256 粒(マルチペレット粒)/グラム

### プラグ生産ステージ

#### 培地

水はけがよく、ピート主体の新しい用土を使用。土壌 pH は 5.8 から 6.2 の範囲、また初期の土壌養分は中庸とする(EC 値 0.75mmhos/cm(2:1))

#### 播種

288 穴のプラグトレイを標準の使用サイズとする。ヨーロッパで用いられる 264 穴でも可。覆土はしない

ステージ 1 - 発芽には 3 から 4 日要する

地温: 発芽時の地温は 20-23°C

光条件: 発芽には光は不要

湿度: 幼根が現れる頃までは相対湿度 95%以上に維持する

ステージ 2

地温: 22-24°C

光条件: 26,900 ルクス(2,500 f.c.)まで可能

水分: 培地の水分は、根が培地中に行き渡るように中くらい(level 3)からやや湿潤(level 4)に下げて維持する

肥料: レート 1(100ppm(N)以下、EC 値が 0.7ms/cm 以下)で、リン酸分の低い硝酸態の肥料を与える

ステージ 3

地温: 18-20°C

光条件: 26,900 ルクス(2,500 f.c.)まで可能

水分: 表面が薄茶色に乾いてから(level 2)水を与える。このように、ウェットとドライの交互のサイクル(level 2 から 4)を続ける

肥料: レート 2(100-175ppm(N)、EC 値が 0.7-1.2ms/cm)の肥料を与える。もし生長が遅い場合は、必要に応じてアンモニア態と硝酸態を交代でバランスを見ながら供与し、栄養生長を促す。培地の pH は 5.8 から 6.2、また EC 値は 1.0-1.5ms/cm (2:1)を維持する

矮化剤: この段階では不要

ステージ 4

地温: 18-20°C

光条件: 温度条件が維持されるなら、53,800 ルクス(5,000 f.c.)まで光条件を上げてよい

水分: ステージ 3 と同じ

肥料: ステージ 3 と同じ

### 鉢上げから出荷まで

#### 培地(用土)

水はけがよく、ピート主体の新しい用土を使用。土壌 pH は 5.5 から 6.2 が適正、培地の初期の養分量は中庸(EC 値 0.75ms/cm 以下)

温度(生育適温)

昼間: 20-24°C

夜間: 18-20°C

光条件

適正な温度条件の中で管理できるのであれば、できるだけ光(日照)にあてる

日長時間と開花の関係

トゥーカンは日長に関係なく開花するが、短日条件の方がやや開花が早い

かん水

乾燥条件でよく育つ(高温乾燥を好む植生)

肥料

レート 2(100-175ppm(N)、EC 値が 0.7-1.2ms/cm)の濃度で、リン酸が低カリウムの高い硝酸態の肥料を主体に供与する。用土の pH は 6.0 から 6.5、また EC 値は 1.5-2.0ms/cm を維持

矮化剤(PGR)

マルチペレットから育つこのトゥーカンについては、肥料を少なめに、そして日照条件が十分に過湿にならないければ、概ね矮化剤による処理は不要である。もし用いる場合はプルルフリミドール(グリーンフィールド)系の矮化剤で効果が確認されている。鉢へ移植後 1 週で 30ppm を散布し、2 週後にさらにもう一度散布する。あるいは、移植後 1 週にボンザイを 5ppm の濃度でかん注する

## ピンチ

ピンチは不要である

## スペーシング

株どうし葉が触れ合うようになったらスペースを取るようにする

## 平均的な生産期間

播種から移植まで: 4-5 週(288 穴トレイ)

移植から出荷(開花)まで: 6 から 7 週

(ハンギングなどへ移植する場合は 8 から 9 週)

## 到花期間:

コンテナサイズ	定植本数	移植から開花	播種から開花
カットパック等	1 本/穴	6-7 週	11-12 週
10cm 前後のポット	1 本	6-7 週	11-12 週
15cm ポット	3 本	6-7 週	11-12 週
25cm ポット、バスケット	3 本	8-9 週	13-14 週

## 病虫害について

害虫: アブラムシに注意

病気: 典型的な障害の報告例はない

## 花壇定植や造園のついで

- マヤンゴールドは、乾燥にとっても強くハンギングやコンテナなどさまざまな用途に使えます
- 株は降霜の時期を過ぎてから日当たりのよい場所に定植しましょう
- 株間を 25-30cm とって、水はけのよい土に植えます
- ポーチュラカなので夜間は花を閉じます

## 注意点:

- 同品種を生産するにあたって、ここで示されている栽培情報は基本的な参考資料としてご利用ください。生産物は、気候条件や地理的な緯・経度、また作型の時期、ハウスの環境によって結果が異なることがあります
- 殺虫・殺菌剤、また矮化剤を用いる場合は、必ずガイドラインによる使用方法を遵守しましょう。当該の規定や条例のもとで、注意書きをよく読み正しく使用することが、使用者の責務です

**注意点:** EC 値(電気伝導度)は、ピート主体の北米の用土を算出の基準としているので、土を用いた配合では適合し得ない場合があります。

630 231-1400  
panamseed.com

© 2008 Ball Horticultural Company PAS08020-Eng

™ および®は、アメリカ合衆国およびその他の国における Ball Horticultural Company の登録商標です

この栽培資料は、2008 年に Ball Horticultural Company によって作成された英語による原版を許可の下で

日本語に翻訳しており、一部に省略等があります

PanAmericanSeed.